

PRESS RELEASE

報道関係各位

染の庵 結暉（そめのいおり ゆき）

～“着る”から“掛ける”へ・季節を楽しむ「着物」を家でも～

節句の小軸「彩暦(あやごよみ)」を発表

染の庵 結暉（京都市下京区）は、手描き友禅による節句の本格小軸「彩暦（あやごよみ）」を2021年11月22日(月)、クラウドファンディングサイト Makuake にて初公開致します。

(公開後の MAKUAKE 直接リンク https://www.makuake.com/project/sekku_tapestry)

※11月22日掲載予定

◇着物手描き友禅作家 平山優子 が描く節句の小軸

【 柄は五節句 + 節分 小軸「彩暦」に込めた思い 】

小軸「彩暦」では五節句に、旧暦で1年の締めくくりとなる旧暦12月30日（現在の2月初旬）、立春の前日の節分の意匠も加えました。

<新しい暮らしのご提案>

～室礼（しつらい）という先人たちの文化を使って日常の中に非日常を作り出す～



掛軸はもともと客人をもてなす為の花などと一緒飾られその空間を特別に演出する為の道具として使わ

れていました。その役割の本質は「室内のまったく別の世界を作り出すこと」というものです。

小軸「彩暦」のコンセプトは和室のない現代の暮らしの中に日本の伝統的な良い文化を取り入れまったく

別の世界を作り出すということ。

それは「彩暦」で“ケ”という日常に“ハレ”という非日常の場を作ること、

そこでは日常にはない心地良い緊張感や遊び心ある時間や空間を生み出すことでしょ

そしてその時間や空間を客人の為ではなく、自分自身の為、家族の為に行う。

コロナ禍で増えたお家時間を室礼という日本の文化を使って楽しんでいただけたらと思います。

〈マンションでも掛けやすい壁掛けと置き型の選べる飾り方〉



〈「特別な想いを込めたい」節句物ギフトとしても〉



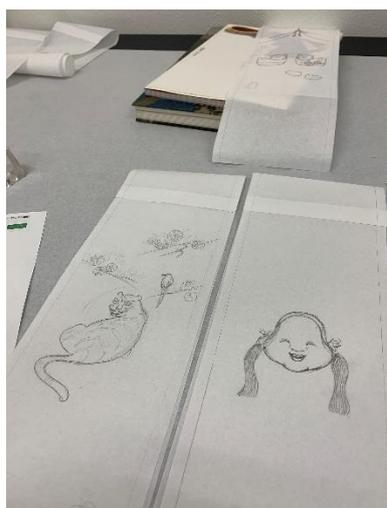
・希望者には金彩での名入れも可能

〈ギフト例〉

- ・「お正月」は寅年の家族の御守りに
- ・「端午の節句」や「桃の節句」はお子様のご大切な節句飾りとして
- ・「重陽の節句」などは長寿お祝いの意味などから敬老のギフトとしてなど

◇〈着物と同じ作り方〉

日本の伝統技術・伝統美を大人にも子供にも楽しんで頂きたい



・「彩暦」は手描き友禅の技術でひとつひとつ制作しています。

・図案を描き、生地に下描きをし、地色を染めて柄に色を挿し、蒸して染料を生地に定着させ...と、着物を染める工程と全く同じ流れをふみます。

そのため色に深みがあり、近くで見ると手描きならではのタッチを感じて頂けます。

小さなお軸の中にも、本格的な手描き友禅の世界を感じて頂けるよう、想いを注ぎ込み描いています。

◇クラウドファンディング Makuake での挑戦

今までは卸問屋を通じての BtoB でお客様と関わってきました。

ですが、物作りを深め、想いが募る度に“お客様に直接想いを届けたい”という思いが増していきました。

直接お客様と関わることでお客様の温度を感じ、いろいろなお感想を自分達の物作りに還元していきたい。

製品として卸して終わるのではなく、丁寧に作品に込めた想いを届けたいという気持ちが大きくなり、今回初め

ての本格的な BtoC への挑戦をクラウドファンディング Makuake でしようと決めました。

◇染の庵 結暉

京都で着物や帯の制作を行っている染色工房。代表 平山優子がデザインから制作までを手掛けている。工房で一緒に物作りをしている職人は全員が女性で 30 代 40 代の職人が制作を行っています。

【プロフィール】



意匠染織家 平山優子

愛知県名古屋に生まれる。幼い頃からファッションデザイナーになるのが夢であったが、19 歳で谷崎潤一郎の「刺青」を読み、日本の艶に惹かれる。自身の成人式で母に振袖を着せてもらい感動したことがきっかけで着物職人になることを決意。その後、着物職人になることをめざし単身京都へ。濡れ描き友禅工房で修行を始める。

【受賞歴など】

- 2009 年 第 14 回手描き友禅作品展にて京都府中小企業団体賞受賞
- 同年 着物作家として全国で展示会を始める
- 2013 年 山形の老舗呉服店様よりご依頼頂き “最上義光百万石行列図”を制作
ロンドンで行われた葛飾北斎展に展示される
- 2014 年 在籍していた工房より独立「染の庵 結暉（そめのいおり ゆき）」を立ち上げる
その後 日本の古典とシノワズリを融合した独自の表現で作品製作をスタートする
- 2017 年 人気 CM 衣装の染色を手掛ける
- 2019 年 JR 西日本主催 着物ファッションショー “Fashion Cantata from KYOTO” に出品
(旧姓高橋優子として)
- 2021 年 制作した着物が人気映画衣装に使用される
- 同年 新ブランド「朔」 立ち上げる
- 同年 KANSAI COLLECTION 2021 AUTUMN&WINTER に出品

【製品 彩曆】

サイズ： W12×H44.5×D1.8cm (木枠：W24×H53.5×D15cm)

材質： 絹 (木枠：吉野杉)

価格： 彩曆 & 木枠 通常 ¥41,800(税込)→Makuake 限定価格 ¥28,500(税込)

彩曆 通常 ¥36,300(税込)→Makuake 限定価格 ¥25,000(税込)

【会社概要】

会社名： 染の庵 結暉

所在地： 京都府京都市下京区西洞院通仏光寺下る本柳水町 771
ラセーム 771 2 階

代表： 平山優子

設立： 2014 年 2 月

事業内容： 着物・帯の製造 染色

URL：<https://somenoiori-yuki-saku.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

染の庵 結暉

〒600-8462 京都府京都市下京区西洞院通仏光寺下る本柳水町 771 ラセーム 771 2 階

担当： 平山優子

e-mail： h.hirayama103@gmail.com

営業時間： 平日 9:00～18:00

TEL・FAX(075)755-9370

WEB ページ： <https://somenoiori-yuki-saku.com/>